



修学旅行 〈奈良・京都〉

「発言」（中日新聞）より

修学旅行 憧れの古都へ

林 美佳（小学生：愛知県春日井市）11歳

私は小学校6年生になった。楽しみに思っていることは京都と奈良への修学旅行だ。今歴史について学んでいて登場する人物が住んでいた場所を早く見てみたいなと考えている。東大寺の大仏はきっと想像できないくらい大きいのだろう。清水寺は真下が谷底のようになっていると聞いたが、実際はどうなっているのか。そんな想像をふくらませている。

修学旅行では班行動がたくさんあると思うので、そのために計画をしっかりとねらないといけない。しかも、小学校生活で最後となる泊まりもある。メリハリをつけて楽しい修学旅行にしたいな。

そして最上級生となった私が、今一番頑張っていることは通学班での行動だ。小学校1年生が安心して学校まで行けるようにながしていき、班員みんなの安全を守りたい。そう考えている。

修学旅行 3つの思い出

柴田 蘭（小学生：岐阜県瑞浪市）12歳

小学校の修学旅行で印象に残ったことが3つありました。

まずは京都での見学です。清水寺からの景色がきれいでした。そして本能寺、銀閣寺、金閣寺をグループの仲間といっしょに訪れました。行く先々でたくさんの写真を撮り、とても楽しかったです。もう1つは奈良です。東大寺の大仏の大きさにはびっくりしました。寺近くの公園にはシカがいて、シカせんべいを買いました。私が手にしたせんべいめがけてたくさんのシカが集まってきたため、おどろいた私は思わずせんべいを落してしまいました。でも、かわいい子シカを近くで見られてよかったです。

最後はおみやげ選びです。いろいろな種類のものがあってまよいましたが、わくわくしながら買い求めました。また京都、奈良に行きたいな。

小学生や中学生に学校生活で印象に残っていることを尋ねると、返ってくる答で圧倒的に多いのが、「修学旅行」と「部活動」の思い出です。なぜ、それほどまでに「修学旅行」が強く印象に残っているのでしょうか。それは、それまで教科書の中でしか知ることのできなかつた自然や文化に直に親しむことができたり、仲の良い友人と一緒に昼夜を過ごす共同生活の体験ができたりするからではないでしょうか。東大寺の大仏、奈良公園のシカ、清水寺の舞台、金閣寺の輝き…など、大きな感動が待っています。今から楽しみです。

